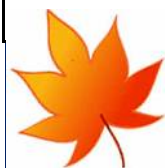


鈴木 のりこ応援団だより

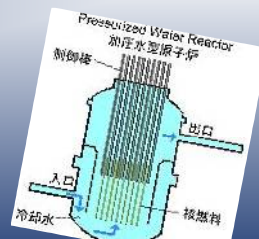
女性を議会に送ろう

2015年 仲秋号
(第68号)

発行 のりこ応援団
連絡先 (鈴木)
TEL 57-0450
FAX 54-0323



♪ 秋の夕日に～照る～山～もみじ～
夜長の秋…考えましょう
“暮らしと原発”!



映画「日本と原発」上映会やりま～す！！

私たちは原発で幸せですか？

この映画は、弁護士河合弘之と海渡雄一、原発訴訟を共に闘う木村結の3人が多くの被災者に向き合い、有識者と語り合い、現地で情報を集めて、事故に巻き込まれた人々の苦しみ、原発事故を起こした背景、改善されない規制基準、エネルギー政策のウソと真実を追求したドキュメンタリー映画です。

伝えたいのは隠された真実！やっぱりビジュアル、映画です！

河合弘之は、映画を作って一人でも多くの方に「原発は危険なのだ、止めなければいけない。」ということを知ってもらいたいと思ってこの映画を制作。
詳しくは【日本と原発】でインターネット検索してみてください。

中日新聞10月2日夕刊でも大きく取り上げられています、県内で上映されるのは、当面、西尾だけです。賛成の人も反対の人も…ご覧になって一度考えませんか？



日時 ①11月21日(土) 午前9時半～ (開場9時)
② 22日(日) 午後6時半～ (開場6時)
会場 ハツ面ふれあいセンター きららホール (57-7766)
会費 500円 託児あり (おやつ代300円/要予約)
申込み・問合せ 「日本と原発」にしお上映実行委員会
杉田 (56-6634) 石川 (090-3444-7500)
鈴木 (fax 54-0323)

*下記ホームページからの申し込みも可

のりこホームページ
<http://www.noriko.to/>
ホットな情報を更新中。 質問メールも歓迎！



のりこの議会報告



✓ PFI事業、ほんとうに大丈夫なの？！

全国初の「西尾市方式、包括的PFI事業」として、3つの大きな施設建設が計画されています。一色に「市営住宅ビル」、吉良には「複合体育館」、そして給食センターを民間業者に建てさせて、その後も30年間、維持管理と運営を任せるといい、350億円(税込)にも及ぶ大事業です。

✓ 名乗りを上げたのは1社のみ…、競争もなしに決めるの？

「複数の業者にいろんな提案を考えて応募してもらい、その中から一番良い提案を採用する」と市では、言ってきました。ところが、フタを開けてみれば応募は1社だけ…。

のりこ. 内閣府はガイドラインで、「競争がなければならぬ」と定めているが、知っているか？

市. 知らない。よそでも1社でやっているところはあるから、いいと思う。

✓ 事業の規模や範囲が大き過ぎるのでは？

の. 地元を優先したというが、複数応募がなかったのは、ボリュームが大き過ぎるためでは？

市. そういうこともあるかも知れないが、このまま進める。

の. 建物の建設だけでなく、住宅解体後の跡地の資産運用や、その他160もの市の施設の点検も30年間も、1業者に任せる事例はない。分割すべきではないか？

市. よそではやってないから、全国初！ 長い期間任せることで、効果が出ると思っている。

✓ PFIなら安くできるってホントかな？

の. 資金は民間が立て替えるだけ。金利次第では逆に直営より高くなるのでは？

市. 金利がどうなるかは、契約の時でないとは分らない。

✓ 手抜きやトラブルはどうやって防ぐ？

の. 外部モニタリングで、トラブルや事故は防げるというが、どんな組織なのか？ その費用は？

市. 建築士や弁護士、公認会計士などが、費用も組織も、これから検討する予定。

PFI (Private Finance Initiative: プライベート・ファイナンス・イニシアティブ)

公共施設の建設や運営を、資金や経営をも含め長期間民間に任せるひとつの方法です。

のりこの心配！ コケたら…後始末は“市民の税金”！

◆ 市はとっても楽観的。民間業者でも頑張ってくれる…というけれど、損をしてまでしてくれる訳がない。どこで儲けを出すのかといえば心配なのは、まんのう町のような手抜き工事や、後からの値上げ…全国でも、そうしてコケた事例は山ほどあるのです。

◆ 市は、外部の専門家にモニタリング(監視)してもらおうといいますが、市民サービスがキチンと提供されているかどうかのチェックは、市の仕事のはず。何でもかんでも外の人任せにするなら、職員はいらない？

◆ PFIでは、市はローンで返済します。今回でいえば、350億円を30年ローンで払っていくことになります。

…等々心配は尽きません。

✓ 26年度決算しんさ報告

🔄 おかしな用途はなかったか、借金は増えすぎていないか…などシッカリ審査！

9月14日から4日間、昨年度の決算審査が行われました。

一般会計は546.87億円、特別会計は344.8億円、市民病院会計は87億円です。

市全体では、なんと総額1011.8億円にも上ります。

✓ 評価できた点○

分野	評価○
財政力、 財政運営	<ul style="list-style-type: none"> ・財政力は0.96と従来を維持できた。合併後の410億の借金を30億円減らして約380億に。貯金にあたる積立金は70億円。 ・大きな施設建設もせず、地道な財政運営だった。臨時財政対策債などを借りずに運営できた。 ・税金回収。税金の未収を減らし、滞納されていた税金14億円を回収できた。 ・適正化。生活保護は24年度の448世帯から416に減少した。
防災害・ 減災害	<ul style="list-style-type: none"> ・火災警報器設置（障害者住宅へ）は、昨年の12倍増加の471件に。 ・家具転倒防止（災害時要援護者へ）は、昨年の35倍増加の424件に。 <p>以上の地道な防災・減災対策が進行。</p>
公共施設 運営の適正化	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設（各ふれあいセンター）における時間帯別利用率を算出し、ニーズの分析、利用の向上策が検討され始めました。

✓ 評価できなかった点×

分野	評価（問題の指摘、提言など）
行政・財政 への意見	<ul style="list-style-type: none"> ・行財政改革がストップ！ 来年から合併特例の交付金30億円が段階的になくなり、6年後にはゼロになる。 合併後の3年間で48億円しか削減できていない。その倍ほど削減が必要。 ・「行革計画は来年から…」と逃げ腰で無策！ 年間30億円減への策は「職員の削減と企業誘致」との市側の答え。 <p>しかし、この2つでは到底ムリ。 ちなみに、26年度の企業誘致では投資額134億円に対し、年間わずか1.3億円の固定資産税増。すぐに効果なんて絶対にありません！！</p>
公共施設の 利用と、 その管理への 問題指摘	<ul style="list-style-type: none"> ・相変わらずの親方日の丸ぶりやサボタージュ。 昨年指摘した、施設ごとの詳細利用率やニーズなど調査分析が進んでいない。 ✓例えば、体育施設関連での市側回答は、「今のシステムでは、算出できません」や、プールなどでも「抜き打ち検査はやっていません」というルーズさ。 ✓他の事例で、 幡豆いきいきセンターは、合併後、利用率は上がりず、経費が300万円増えただけ。特に1階部分の利用はゼロ。 抜本的見直しが必要なのはなのに未着手状態！ <p>「これからの公共施設再配置」を進めるための実態調査と分析が不十分です。</p>
消防本部の 管理・監督 への指摘	<ul style="list-style-type: none"> ・活動ゼロ団員が昨年の22人から37に増加の消防団。 任免手続きもズサンで、文書の間違いも。公文書としての手続きが欠落しています。 昨年求めた分団毎の「年間活動計画」も9分団のうち、提出は1分団だけ。 <p>消防本部の管理監督は不十分です。</p>

こちら話題の映画、原作はなんと20年前に書かれていた・・・！

天空の蜂 堤幸彦監督・江口洋介、本木雅弘主演

東野圭吾が20年前に発表した同名小説を映画化。
1995年8月8日、自衛隊用の最新大型ヘリコプター「ビッグB」が何者かにより遠隔操作されて動き出し、福井県にある原子力発電所「新陽」の真上に静止する。犯人は「天空の蜂」と名乗り、国内すべての原発を廃棄するよう要求。従わなければ爆発物が搭載された「ビッグB」を原発に墜落させると宣言する。リミットは燃料が切れるまでの8時間……。



現在、日本では原発テロはおこっていないが、東日本大震災で福島第一原発がそれに匹敵する災害を引き起こしてしまった。原発をもっているということ、再稼働が始まったということはこういう危険性も常にはらんでいるということを忘れてはならない。「一番問題なのは沈黙する群衆」という言葉が心に残る。あまりにもタイムリーなメッセージ。さて、あなたはどうか観る？

H. S.



12月議会の日程

日付	曜	会議名	議題	備考
11月30日	月	本会議	議案上程	
12月1日	火	//	一般質問	
2日	水	//	//	のりこさん登壇予定
3日	木	//	//	
7日	月	厚生委員会	委員会審議	
8日	火	文教委員会	//	
9日	水	経済建設委員会	//	
10日	木	企画総務委員会	//	
21日	月	本会議	採決	

+登壇日時の決定は11月25日以降です。
+詳しくは議会事務局 (65-2182)へ

- ✓「のりこを呼んでください。おしゃべりの出前いたします！」
- ✓応援団へのカンパ大歓迎・・鈴木のりこ応援団 〒振替口座00870-1117202 応援団だより発行の資金になります。どうぞよろしく。
- ✓のりこホームページ ホットな情報を更新中。こちらへもお出かけを！！ <http://www.noriko.to/> 質問メールも歓迎です！

